泊小学校だより
～潮風の中でたくましく～

令和元年５月２９日

第５号　校長　栗原　歳盛

１学期の折り返しの時期です。４月、５月を総括し、自分の目標を振り返りたいです。今頑張っていることをさらに広げていき、不十分な点についてはこれからの６月、７月の目標として取り組めるよう進めていきます。先日、お知らせしましたが、６月１９日(金)に学習参観を設定しました。児童の学習の励みにもなると思い、たくさんの配慮のもと実施したいと思います。児童が学習にがんばる様子や作品等をご覧いただき、家庭でたくさん励ましていただけたらと思います。

【第１回学校運営協議会】

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）は、学校と地域とが同じ目標を持ち、同じ願いを持って子どもを育てていこうと考え、進めているものものです。泊小学校教育の当事者として、各方面よりご意見やご支援をいただきながら進めていきたいと考えています。

○本年度の学校運営協議会は次のメンバー１２名での構成です。、
・学校支援ボランティアコーデイネーター　・児童クラブ支援員
・PTA 会長　・あさひこども園長　・わかばこども園長
・中央公民館泊分館主幹　・泊貝がら節保存会長　・町主任児童委員
・元泊小学校長　・泊グラウンド･ゴルフ協会代表　・校長　・教頭

○年４回の運営協議会では、以下の内容を計画しています。
①　５月　学校経営計画の基本方針承認　②７月　授業参観、意見交換
③１０月　中間報告協議　④２月　最終評価協議

例年より少し遅く、５月２１日（木）に第１回目の運営協議会を開催しました。第１号の学校だよりに提示した学校運営委の基本方針や学校評価計画について説明、質疑を経て、承認を頂きました。

会長には、戸羽君男さん（学校支援ボランティアコーディネーター)、副会長には坂田克さん（ＰＴＡ会長）になっていただきました。よろしくお願いいたします。

・４月からの学校再開後の児童の様子はどうか、心配の声がありました。長期間の休みで児童の学校への意欲はとても高まっていたようで、４月はとても落ち着いて集中して頑張っていること、行事が削減され、目標作りや活動等今工夫していること等を伝えました。
・公民館活動との関わりを少しずつ深めたいという意見も出ました。
・学習については、MIM 指導、情報機器を使った学習等について質問が出ましたので、概要を説明しました。

会長あいさつでは、心と体の育成を大切と考えて地域で支えたい、メディアとのかかわりの問題も地域家庭で協力していきたい、感謝の気持ちを育てていきたいという願いを話していただきました。

伸びた喜び、学ぶ喜びのある授業目指して　　４年生授業研究会

一昨年度から引きづづいて国語科の研究を進めています。昨年は「書くこと」に力を入れ、児童はよく書くようになったと思います。本年度は「聞くこと、話すこと」に力を入れていきます。いろいろな場面でしっかり聞き、自分の考えをしっかり伝えられる力を伸ばしていきたいと思っています。

４年生の「聞き取りメモのくふう」の国語学習をもとに授業研究会をしました。授業では、メモの取り方が上達したいという願いを持ち、メモ作成のわざを見つける学習でした。見本のメモと自分のメモとを比べ、良い点を「わざ」としてまとめる。それを生かしてメモづくりにチャレンジし、以前のメモと比べて考えるという学習でした。

困ったら「もう一度○○からお願いします。」と伝えられる子、友だちのメモの変化を評価できる子、自分で以前にはない工夫点を言える子…どの子も１時間の間に力が伸びたことを実感できる授業でした。

木曜の米飯給食の継続について

昨年度末より、臨時休校等に迅速に対応できるように、木曜のパンを米飯に変更するという報告がありましたが、今後のコロナウイルス感染拡大が不透明なため、６月以降も米飯給食を継続するという連絡がありましたのでご了解ください。